

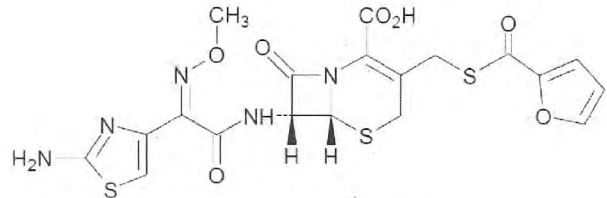
承認に当たり意見を聴取する動物用医薬品の概要

1 セフチオフルを有効成分とする牛の注射剤(エクセーデ C)

(1) 主成分

セフチオフル

(セファロスポリン系抗菌性物質)



セフチオフルの構造式

(2) 対象動物

牛

(3) 用法・用量

牛体重 1 kg 当たりセフチオフルとして 6.6mg (力価) を耳根部皮下に単回注射

(4) 効能・効果

適応症：牛の細菌性肺炎

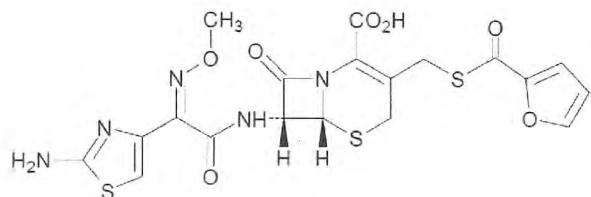
有効菌種：本剤感受性のマンヘミア・ヘモリチカ、パストレラ・ムルトシダ、ヒストフィルス・ソムニ

2 セフチオフルを有効成分とする豚の注射剤(エクセーデ S)

(1) 主成分

セフチオフル

(セファロスポリン系抗菌性物質)



セフチオフルの構造式

(2) 対象動物

豚

(3) 用法・用量

豚体重 1 kg 当たりセフチオフルとして 5.0mg (力価) を頸部筋肉内に単回注射

(4) 効能・効果

適応症：豚の細菌性肺炎

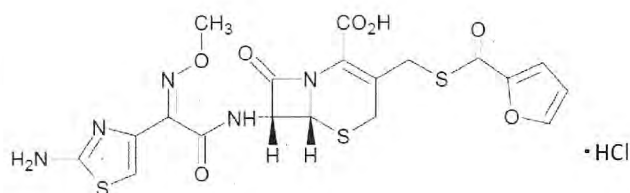
有効菌種：本剤感受性のパスツレラ・ムルトシダ、ヘモフィルス・パラスイス、
アクチノバチルス・プルロニューモニエ、ストレプトコッカス・スイス

3 塩酸セフチオフルを有効成分とする牛、豚の注射剤（エクセネル RTU）

(1) 主成分

塩酸セフチオフル

（セファロスポリン系抗菌性物質）



塩酸セフチオフルの構造式

(2) 対象動物

牛、豚

(3) 用法・用量

1日1回体重1kg当たりセフチオフルとして下記のとおり筋肉内に注射する。

牛：1mg（力価）、3～5日間

豚：1～3mg（力価）、3日間

(4) 効能・効果

適応症：牛、豚の細菌性肺炎

有効菌種：本剤感受性のマンヘミア・ヘモリチカ、パスツレラ・ムルトシダ、
ヒストフィルス・ソムニ、アクチノバチルス・プルロニューモニエ、
ヘモフィルス・パラスイス、ストレプトコッカス・スイス

4 評価要請根拠

薬事法第83条第1項の規定により読み替えて適用される同法第14条第1項の規定による上記動物用医薬品の製造販売承認に際しての当該医薬品の食品健康影響評価（食品安全基本法第24条第1項第8号）